「手助けが必要な人」と「手助けをする人」を結ぶ

ヘルプカード

ヘルプカードとは・・・

自分から「困った」と伝えるのが苦手な人が、緊急時や災害時などに、このカードを見せることで、まわりの人に助けを求めるものです。

ヘルプカードをお持ちの方が困っているところを見かけたら、ヘルプカードに書いてある内容について支援や配慮をお願いします。

こんな場面でお使い下さい

問合せ先

碧南市役所 福祉こども部 福祉課 社会福祉係
電話（0566）95－9884 （直通 電話） e-mail fukusika@city.hekinan.lg.jp

碧南市社会福祉協議会 地域福祉課 （碧南市地域自立支援協議会障害者災害時支援部会事務局）
電話（0566）46－3701 e-mail soudanshien@hekinan-shakyo.jp

点線部分できりとってご利用ください

①きりとり

②やまおり

碧南市 Hekinan City

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

おねがいしたいこと（自由記載欄）

□ 緊急連絡先へ連絡してください

□ 中面に情報が記入してあります

□

□

□

□

□

□

□

らいがな
名前（なまえ）

じゅうしょ
住所

せいねんがっぴ　ねん　つき　にち
生年月日　年　月　日

でんわばんごう
電話番号

けつえきがた　がた　せいべつ　おとこ　おんな
血液型　型（R＋・－）　性別　男・女

きんきゅうれんらくさき（そくから）　ほごしゃ　しんぞくなど
緊急連絡先（続柄）＊保護者・親族等

しょうがいめい　びょうめい
障がい名・病名

いりょうきかん
かかりつけ医療機関

しょほうやく
処方薬

ほか　じょうほう
その他の情報

利用の前に

Step1　下記の記載例を参考にカードに記入します。

Step2　カードの外枠の　①　- - - - - - -　に沿ってきりとります。

Step3　カードの中央　②　▬ . . ▬　をやまおりにした後で、　▬▬▬　をやまおりにします）

どんなふうに使うの？

財布や手帳の中に入れて携帯すると便利です。またビニールケースに入れて身につけておくと、まわりの人にも見てもらいやすくなります。災害時や緊急時、日常でお困りの際にお使いください。

【記載例】

おねがいしたいこと（自由記載欄）

- □ 周りがうるさいとパニックになります
- □ 親や知っている人がいれば落ちついて過ごせます
- □ 薬を欠かすことができません
- □ 疲れやすく常にだるいので座らせてくれるか寝ねさせてくれるとうれしいです
- □ ゆっくり話せば言葉は理解できます
- □ あまり動かない時は手をひいてください
- □ アレルギーがあります（小麦）
- □ 緊急連絡先へ連絡してください
- □ 中面に情報が記入してあります

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

碧南市 Hekinan City

ふりがな 名前（なまえ）	碧南 太郎
住所	碧南市○○町○丁目○番地
生年月日	平成 13 年 4 月 1 日
電話番号	0566-00-0000
血液型	A 型（Rh(+)・－）　性別 (男)・女
緊急連絡先（続柄）＊保護者・親族等	碧南一郎（父）090-0000-0000 碧南花子（母）090-0000-0000 ○○株式会社（母勤務先）0566-00-0000
障がい名・病名	① 糖尿病・高血圧 ② 自閉症スペクトラム症・ADHD
かかりつけ医療機関	① ○○市民病院（00-0000） ② ○○メンタルクリニック（00-0000）
処方薬	① メトグリコ錠250mg 2T・アジルバ20mg 1T ② エビリファイ1mg 3T
その他の情報	アレルギーがあります（小麦）

表面に書ききれない情報はこちらに記入してください